

第 1 0 回 地域経済建設委員会

令和6年7月12日（金）	開会 13 時 00 分
5階 第1委員会室	閉会 13 時 51 分

午後1時00分 開会

○委員長（渡邊康弘君）

皆さん、こんにちは。

すみません、天気の良い中、お集まりいただきありがとうございます。

早速ですが、先に進めていきたいと思います。

ただ今から、令和6年第10回地域経済建設委員会を開会いたします。

前回、6月28日の委員会におきまして、駅北地区複合公共施設に係るアンケートの方向性を決定いたしました。このアンケートに関して、委員の皆さんの意見を元に、副委員長と共にアンケートの質問内容（案）などを決めましたので、御確認をよろしくお願いします。

それでは、早速、議題に入ります。

○委員長（渡邊康弘君）

初めに、議題1、駅北地区複合公共施設、駅周辺再開発事業に係るアンケートの実施についてを議題といたします。

今回、アンケートを、副委員長にも大分尽力いただいて進めておりますので、副委員長から説明させていただきます。

お願いいたします。

○1番（福永泰子君）

お疲れさまです。

早速、お配りしてますDropboxのアンケートの「街頭アンケート」を見ていただきたいと思います。

こちらですが、見ていただくと、アンケート内容、1、2、3となっているんですが、この間、皆さんからここを6つ選んでいただいたものがあったかと思うんですけど、その一つ一つを聞いていくともう時間がなくなってしまうということもありますし、あと、榛葉委員から提案がありました、いいね方式ということで、この中だったらこれがいいよねっていう形で答えていただくという形を取らせていただいたんで、この形になっています。

3つあるうちの1つ目が、開館・閉館時間についてなんですけど、こちらについては、執行部に確認したところ、前回、今までに取ってるアンケートの中でも開館・閉館時間については市民の方から御意見をいただいていたということで、市民のニーズが分かるありがたいというお話もいただいていたので、取りあえずこれを入れさせていただきました。

2つ目は、複合施設ができるに当たって、施設のハード面ということで、今ある、今、文化センターと図書館にある機能と、あと新しく付け足そうとしている機能に対して、見ていただくとそのままなんですけど、この6つに対して、この中から2つを選んでいただく。

3つ目は、建物のハードじゃなくて、今度、機能面に対しての質問で、これも同じようにいいね方式なんですけど、施設の機能編と学習スペース編、後は、カフェ機能・子育てサロン編とあるんですが、これはちょっと訂正させていただくと、この下のカフェ機能・子育てサロン編は、真ん中の線を分けているところで2つに分けて、各1つずつ選択をしていただく形にしたいと思っています。

こういった形の質問にさせていただいた背景としては、今回、こちらのアンケートを取った結果を反映させて、執行部に対して提言していくということの中で、公募するときの条件に反映していただけるようにということなんですけど。

例えば、Mビルなんですけど、ある執行部からお話を聞いた中で、本来はあそこのMビルは365日開館できる企業をということで公募をしてたんですが、それが難しいということで、結果、最終的には土日は開館しないということで今やってるんですが、市民からのニーズを聞いてみると、「いや、やっぱり土日もやってほしいかった」という声、「やってほしい」という声が結構多くあります。

そういった形で新しい複合施設ができるに当たって、市民の方たちに、いろんな機能がある中で、いろいろ作りたい、作っていくという構想がある中で、これだけは外してほしくない、これだけはやってほしいっていう、せめてこれだけはっていう形で市民の方のニーズが把握できるといいかなという思いがあって、この選択、いいね方式のアンケート方式にさせていただいてます。

アンケートをするに当たって、全くこの駅北の複合施設について知らない方も見えるかもしれないということで、上にあるような形で、ちょっと写真を使いながら、こういった、駅北の複合施設ってこんな感じだよってっていうのを、パッと見て分かってくれるような、雰囲気伝わるようなものも作らせてもらって、それを見た上でアンケートにも答えていただくという形にさせていただきたいと思っています。

ただ、これだけではなかなかニーズを把握し切るのはちょっと難しいかと思うので、ここからまた先、QRコードで自由意見を記入していただく、一つ戻っていただいて、フォルダーの中にありますアンケート、「市民図書館用アンケート」というのと、「総合文化センター貸館用アンケート」という、今ちょっとまだ（案）なんですけど、こういった形でまた細かいアンケートも作成して、かつその中で、ここに答えがない方も見えると思うので、自分の意見はどんなふうだっていう、そういった本当の自由な意見も答えていただけるような形で、QRコードでアンケートも答えていただきたいと思っています。

このQRコードを議会ちゃんねるにも載せて、答えていただくという形になってます。

該当アンケートの一覧のところ、アンケート時に記録するというふうにあるんですけど、目の前でアンケートを取ったときに、なかなか年齢とか聞きづらいということがあったんですが、アン

ケートを取っていただく方が、主観で結構ですので、女性か男性か、大体、年齢層的にはどの年齢層になるのかっていうのと、後は会派の中で、市内の方なのか、市外の方なのかっていうことに関しては、この正の字で計算していけるように、それも表をもちろん作りたと思いますので、それはアンケートを取っていただく方が、アンケートと別でメモして残していただくということでお願いしたいと思います。

○委員長（渡邊康弘君）

約束としましては、アンケート実施時は、委員のメンバーで2人1組になって、アンケートを実施していきたいと思っております。

前回説明しましたが、7月28日で、劇団四季のコンサートの前なんですが、その12時半から14時半までを狙って、総合文化センター図書館前で実施したいと思っております。

そして、8月11日（日）10時から12時まで、美濃源氏七夕まつり会場、瑞浪駅前にて実施を予定しております。

また、目標数といたしまして、十分な意見集約を目指すために、アンケートの対象の目標人数っていうのも、前回も意見あったんですけど、今年は令和2年度に実施した回答者数が418名ということでした。それを上回る500名を目標にしたいと考えております。

もし、それが足りないようであれば、施設利用者等に直接出向く形で、アンケート数を増やしていこうと考えております。Webアンケートも含めて、1か月間の期間がありますので、委員のメンバー、皆さんにはいろいろ協力いただいてお願いしに行くという形もあると思っていただければと思いますので、この500人という数字は最低でもクリアしていくところの数字だと思って進めていただければと思います。

○委員長（渡邊康弘君）

1番 福永泰子君。

○1番（福永泰子君）

先ほどの説明の中で、このアンケート、街頭でやるアンケートを思うんですけども、アンケート内容を3つ載せてたんですが、これは1つ目の時間のものに関しては、執行部からこれ知りたいっていうことを言われてたので、ああ、大事だなと思ってここに載せさせてもらったんですが、正直これ、Webアンケートのほうでもいいのかな。目に見えてシールで見えなくてもいいのかなとも思ってるので。

あと、対面でパパッと短い時間で答えてもらうということを考えて、1はWebのほうに移して、2、3だけでもいいのかなと思ってます。お諮りしたいと思います。

委員長、お願いします。

○委員長（渡邊康弘君）

ちょっと今、福永副委員長から説明を受けたところですが、このアンケート内容について、ちょっと皆さんに御意見を伺いたいと思っております。

説明は以上となるんですけど、アンケート内容の1、この街頭アンケートのほうですね。「施設

の開館時間・閉館時間は、現状、文化センターの開館時間が9時、閉館時間が21時ですが、今より早くしてほしいですか」という、そのアンケート自体はWebアンケート、ちょっとこれ自体細かいものになるので、Webアンケートでもどうでしょうか。

それとも、やっぱりここは聞いといたほうがいいよというところがあると思うんですけど、皆さん的にはどのように思われるか、意見がある方は挙手にて言っていただければと思います。

僕は直接会場で実施、これは直接会場で聞いたほうがいいんじゃないかと思うか、Webでデータが取ればそれくらいでいいじゃないかと。

○6番（三輪田幸泰君）

そやけど、街頭で聞いた人とWebで聞いた人は違う人やもんね。

○委員長（渡邊康弘君）

そうですね。であれば、残したらシール貼ってもらってというのは確率が高いので。

4つ項目であれば、ぎりぎりアンケートのスペースに入るのかなと、パネルは。裏表使えばと考えるところですよ。

7番 棚町潤君。

○7番（棚町潤君）

シールを貼るアンケートと、Webアンケートは2種類やるっていうことやね。

○委員長（渡邊康弘君）

各会場に出向いて、文化センターでやるのと、七夕まつりでやるのは、出向いて、シールでアンケートをやりますよね。そこで、WebアンケートもやりますよっていうPRは行います。

○7番（棚町潤君）

で、そこでもやってもらうということやら。

○委員長（渡邊康弘君）

もし細かいことが、意見を言っていただけるのであればお願いして、やっていただける方にシールをやってくれた方をお願いするよな。

○7番（棚町潤君）

それでいいと思うけど。

○委員長（渡邊康弘君）

会館時間について。

○7番（棚町潤君）

今、開館時間の話しとるの。

○委員長（渡邊康弘君）

アンケート1つっていうところだけ、そこだけがちょっと細かい説明になっているので。

3番 加藤輔之君。

○3番（加藤輔之君）

イメージがちょっとよく分かんけども、榛葉委員のペタッと貼ってもらうやつは最初のやつや

ろ。

○委員長（渡邊康弘君）

はい、それももちろん最初のやつです。

○3番（加藤輔之君）

それをやってもらって、別紙を持っとるわけか。

○委員長（渡邊康弘君）

1番 福永泰子君。

○1番（福永泰子君）

こうやってボードに書いて、このシールを貼ってもらいます。イメージですけど、あとはここにQRコードがある、もしくは別でここにQRコードを持ってまして、アンケートが終わりました、こちらで細かいことについてもアンケートがありますので、今ちょっと時間ないのでこれだけやってもらいましたが、細かいことをまたこちらで答えられますので、よかったやっってくださいって言って、その場でQRコードを手にとってもらうか、もしくは、QRコードのチラシを渡すかで、引き続き家に帰ってやっていただくなり、その後やっていただけるように促すということをします。

今言われたみたいに、例えばもうネットは疎いと、紙であれば答えるっていうことを考えてなかったもので、もしそれが、そのほうがいいっていうのであれば、紙を渡してこれ。でも、渡したら今度回収するのは、どうするか。

○委員長（渡邊康弘君）

6番 三輪田幸泰君。

○6番（三輪田幸泰君）

先ほど、委員長がおっしゃったのは、自由意見はネットから聴取するっていうような話をちらっと認識して、あくまでも今、議会事務局総務課長が書いてくれとるやつで、色紙、シールを貼るというふうに理解しとったんやけど。

ネットでまた質問の、細かいというよりもね、今、福永委員がおっしゃった細かいというのが、なってくると、様式が違うのかというふうに思っちゃうんだけど。

○委員長（渡邊康弘君）

1番 福永泰子君。

○1番（福永泰子君）

これ質問を見ていただくと分かるんですけど、例えば、この大きいやつの2の複合施設の加ゴ機能を残してほしいとか、もっと増やしてほしいっていうやつに関して言うと、これまた1個目は文化ホールの話をしてます。2個目は貸館の話をしてます、3つ目は図書館の話をしてます、4つ目は学習スペースで、5つ目は新たに設けようとしてるカフェスペースの話、6つ目は、フリースペースの話をしてて、この中で新しくなる施設に移すとしたら、どれを望まれますかっていう、このすごく大きい聞き方をしてます。

今度、例えば、ホールに関してのもっと細かい、例えば、貸館について細かく、貸館についての

細かい質問として、どれぐらいの数が欲しいですか、どれぐらいの大きさが欲しいですかとかで、例えば、そういう細かい質問をまた別で、Webのほうで設問を用意してて、そこで聞くという形を考えてるので。

○6番（三輪田幸泰君）

こちらは自由意見でいいね。

○1番（福永泰子君）

はい。

○6番（三輪田幸泰君）

例えば、ホールの座席数が800よりも200欲しいとかいう、その根拠がないか分からんけど、ホールの大きさで言うと、今、400、800という数字が出とる。現状800の、今後400っていう数字が出とるんやけど、だけどそこで、この今の6の間にその数字が出とらんので、大きさのほうに書いてあるもので、私はやっぱり800残したらいいって言って、この2の1に対しての自由意見にして聴取するっていう方法のほうが、こちらの用意するものが少なくて済むような気がするので。

○1番（福永泰子君）

なるほど。

○委員長（渡邊康弘君）

7番 棚町 潤君。

○7番（棚町 潤君）

じゃあ、今、我々が見てるアンケート以外にも、ほかのアンケートがあると。それは今回は御準備はないんですか。

○委員長（渡邊康弘君）

1番 福永泰子君。

○1番（福永泰子君）

ここのDropboxのレジュメとこのアンケート以外にもう一つ、アンケート図書館、文化センターってやつが、これがいわゆる細かいアンケートと私が言ってるものなんですけど。

○7番（棚町 潤君）

ごめん、そんな細かくは見えんけど。

さっきの説明のようには見えんけどな。

○委員長（渡邊康弘君）

2番 大久保京子君。

○2番（大久保京子君）

今、福永委員がおっしゃった、市民図書館利用者アンケートと、それから、総合文化センター貸館利用者アンケートってね、これがQRコードで聞くようなことだってことなんやね。

で、普通に駅前でのアンケートっていうのは、大ざっぱと言ったら言葉は悪いけど、まあ、それでいいんじゃないの、と思います。

○委員長（渡邊康弘君）

2つ資料があつて、アンケート、この街頭アンケートっていうのは、そういう項目があつて、シールを貼ってもらう形で、この項目だけになってます。

ただ、その中で、Webアンケートで、休館についてはどうなのがいいのとか、スペースについてはどうなのがいいのとかの少しだけ、その内容について。これがいい、あれがいいだけではなくて、これがいいの項目は、デジタル図書導入、特殊スペースがしっかりあったほうがいいとか、机がもっと増えたほうがいいかなとか、そういった意見を選んで、また、その他で書いていただけのような形のこのWebアンケートがこういうふうになってますよと。

○委員長（渡邊康弘君）

1番 福永泰子君。

○1番（福永泰子君）

先ほど、三輪田委員が言われたように、確かに大本を聞いて、後はもう自由意見がいいんじゃないかという、確かに最初思ったんですが、ただ、この集めたアンケートの結果を取りまとめるときに、これ行先が全部フリーの意見になってしまうと、本当にばらばらになって、取りまとめがちょっと難しいのかなと思ったので、ある程度、こちらで利用する質問を用意して、その中で、本当にこの答えが多いっていうふうな取り方ができれば、多数決というか、こういう考えの方が多いですよっていう取りまとめができて、提言ができるかなと思ったので、あえて完全に自由意見ではなく、ある程度、的を絞った質問の中で答えていただくという形を取らせていただいています。

○委員長（渡邊康弘君）

3番 加藤輔之君。

○3番（加藤輔之君）

方法としては、みんなで手分けして、立ってうろうろして集めるっていうことを考えてるわけやら。僕はやっぱり皆さんの机を幾つか並べてテントを張って、そこでやってもらう。来てくれて、座ってやってって言って、もっと言いたい人には、そこでもう一つの紙を渡して帰ってくれっていうような、そういうふうに、それは時間がある人はそういうふうでやってくるし、Web、やればいいけど、街頭アンケートも結構これ、真面目に考えると時間がかかると思うので、その辺の変更はもうできんの。

○委員長（渡邊康弘君）

いろいろ協議したんですけど、シールアンケート、そういう手書きの細かいアンケートをやらないっていうのは、両方ともお祭り会場やその後にコンサートがあるっていうところの中で、あくまでもできるだけ気軽に意見を言っていただけるっていうことがポイントになってくるので。

皆さんで協議する中で、そういうアンケートっていう話も、この委員会でも幾つか出たんですけど、そういったのではなく、本当にその場で「お願いします」って言ったら、「はい、終わったよ」って言って、思いを貼っていただける。

さらにその中でちょっと意見を言ってもいいよとか、そういうのが、思いがあるよということで

あれば、ということに答えられるように、QRコードを設けていますので、その形で進めていきたいと思います。

本当に加藤委員が言われるところも分かるところがあるので、そういうところに対しては、この400名、500名が出てくる中で、施設利用者とか、そういったところにこちらから出向く形であれば、そういうことは実施可能。

例えば、児童館に行きますよとか、団体が体育館で何かやってますよというところをお願いして出向く形であれば、そのアンケート形式は可能なかと思います。

5番 奥村一仁君。

○5番（奥村一仁君）

1番はどこで取るかという話やと思うんですけど、アンケートの総数、アンケートの回答数が一番期待できるのは、恐らく美濃源氏七夕まつりの会場でのあれなんで、今、市としてもこの意見を聞きたいってことであれば、これはもうボードで答えていただく形にしたほうが、回答を得られるんじゃないかというので、ボードでいいんじゃないかと思いますけど。

ただ、これ複数回答を回避したほうがいいかと思います。要は、1番と2番でどちらか、3番、4番でどちらかという複数回答は可というふうにしたほうがいいかと思います。

○委員長（渡邊康弘君）

ありがとうございます。

こちらに関しては、その必要性があると思いますので、そのようにさせていただきます。

今、この委員が、こうやって各委員の皆さんから言っていた意見、アンケート内容の1につきましては、会場で、1も含めまして会場で実施するということで進めたいと思います。

それ以外に、このアンケートに関して御意見、質問はありますか。

4番 榛葉利広君。

○4番（榛葉利広君）

一番最初のこの街頭アンケートですね。これは7月28日と8月11日を想定しとるわけやね。

○委員長（渡邊康弘君）

はい。

○4番（榛葉利広君）

例えばやけど、8月11日は人数も多分多いやろし、このアンケート内容を見ても、施設全体のことが入っとなるので、例えば、8月11日にこのアンケートをやってもらって、劇団四季のときは多分、総合文化センターやね。

○委員長（渡邊康弘君）

はい。

○4番（榛葉利広君）

なので、図書館と貸館を使われとる方が来るっていうことを考えると、さっきのもう1枚のほうか。これを例えば、街頭っていうか、会館の前でやって、QRコードの使い方がちょっといまいち

分からんのやけど、さっき三輪田委員も言っとったけど、全くの自由意見をそこに書いてもらうとか、時間のない人は、さっきの図書館と総合文化センターの貸館利用のアンケートを、時間がない人はこれでQRコードでやってもらえませんかとか、そういうふうでどうかなと。

まあ、ちょっと私の簡単な考えというか、雰囲気やね。

さっきの話のときに、この市民図書館のアンケートと貸館利用者アンケートは、これは全部Webでやるのか、QRコードでやるのかっていうことやな。QRアンケート。

この2つともQRアンケートということやったっけ。

図書館の前でやるなら図書館を使われる方が多いような気がするので、そのときに、文化センターでやるときはそのアンケートのボードを作って、やってもいいかも。そんなにめちやくちや多いっていう感じはせんので、項目が。

○委員長（渡邊康弘君）

そうですね。この図書館の事業も指定席で、時間的に余裕があるイベントなんで。

そこまで慌てて入る必要も、全席指定なので、慌てて入るという感じにはならないと思うので、榛葉委員の言われるように、アンケート用紙作って、丸を書いてくださいぐらいはお願いできる可能性は高いと思います。

より細かいデータを取ろうというのであれば、そちらのほうがやれると思います。

せっかくなので、アンケート用紙を作ってくださいというスタイルでやりますが、やりたいと思いますが、皆さんどうですか。

せっかくなので、より細かい意見をということでは言っていたので。

○3番（加藤輔之君）

ちょっともう一遍。

○委員長（渡邊康弘君）

3番 加藤輔之君。

○3番（加藤輔之君）

ミュージカルのときの降り口で配るっていうこと。

○委員長（渡邊康弘君）

加藤委員が提案いただいた方式っていうことですね。

○議会事務局総務課長 加藤真由子

すみません。最初の想定では、利用者アンケートのほうは、図書館の利用者のところに行って、アンケートを書いていただく予定でした。文化センターのほうも、貸館利用をされている人に協力をいただくっていうお話でしたが、劇団四季は、どちらかというと貸館も図書館も使っているというよりも、施設を使っている方なので、七夕のときと同じようなイメージかなという話でしたよね。

七夕まつりのときにいる人と同じ形式のアンケートにするというイメージという話でした。

○4番（榛葉利広君）

そういうことか。

とにかく人が出る日を想定してるわけやね。

なので、パネルにシールを貼ってってもらおう感じやと、簡単でいいっていうことか。

そうすると、ほかの、下のアンケートに関しては、全部WebかQRコードか、そちらでっていう想定なんやね。

○委員長（渡邊康弘君）

細かい、もともとWebアンケートを想定してるやつに関しては、この500人っていう数字を目標にする中で、各施設利用者であったりとか、そういうところへ出向くときには、このアンケートを持って行って直接お願いしますっていう形でやれば、細かい数字も取れますので、そういった会場に出向いてもいいのではないかと考えております。

基本的には、各会場、2会場で500人という数字を目指す中で、図書館と文化センターの前でのミュージカルの直前のアンケートと、美濃源氏七夕まつりでのアンケートを実施します。

○3番（加藤輔之君）

ほかに個別のやつをやるんやら。利用者の。例えばどこかの団体を訪ねて。ミュージカルを見に来ている一般客だけでなく、貸館利用者の意見を聞かなければいけないのではないかな。

○委員長（渡邊康弘君）

本当に劇団四季のやつ、ミュージカルを見に来た方たちに、外も中も意見を含めて意見を聞くと。七夕も同じような考えです。

それで、今加藤議員に言っていたのは、本当に施設利用者という形で、音楽だったりとか、施設利用者は子どもとかいろいろ情報収集しておるので、どうかなっていう。

で、この500人という数字を目標にして、もし足りないのであれば、そういったところに意見を聞きに行ってもいいかなと。

○2番（大久保京子君）

目標は500人だけど、別に切りのいいところが。

○7番（棚町潤君）

これ、広報にもQRコード載せるんですか。

○委員長（渡邊康弘君）

はい。

○委員長（渡邊康弘君）

1番 福永泰子君。

○1番（福永泰子君）

構想では、両方聞いたほうがいいのかと思ったので、皆さんに聞く、街頭で聞くアンケートと両方をずらっと並列して答えていただきたいなと。QRコードでは答えていただきたいなと思ったので、いわゆる議会ちゃんねるの読者の方には全部答えてもらいたいかなと。

○7番（棚町潤君）

と言うと、七夕、ミュージカルっていうっていうのと、図書館、文化センターというのも両方聞

く。

○1 番（福永泰子君）

そういうことです。全部のこと。はい。

○7 番（棚町潤君）

QRコードで飛んだ先は全部答えなあかんっていうことやな。両方あるっていうことやな。

○1 番（福永泰子君）

一応、はい、全部。

○委員長（渡邊康弘君）

全部聞きたいと思います。会場で質問を受け入れてない方でも、やっていいよと思ってくださる方なんで。今度、議会ちゃんねるで見たときに、会場でアンケートを取りましたというのが分かるようにしといて、このアンケートと、更に詳細な件についてはネットでということを書いて、十分説明になると思いますので、そういうことで当然なります。お願いします。

○5 番（奥村一仁君）

全部聞くアンケートは、基本的にはここに書いてある内容ですけど、まだできてないっていうことでいいんですか。要はこれ、今ここにあるアンケートを全部聞くっていても、同じような質問が幾つかあるんですよ。まだ作ってなくて、なおかつ自由記述の部分もあるということでもいいですよ。

ということは、全部で4種類あるうちの3種類が出てきてるということですか。

○委員長（渡邊康弘君）

まず、街頭アンケートの形です。これはぶれないです。と思います。

この1日目での、副委員長と作ったこの2つのアンケートなんですけれど、これはまだちょっと精査していく可能性があります。だから、文言が多少変わったりとか、これちょっと減らしてもいいのかなっていうところもあるので、そこは最終的に決定してこうなりましたというのを報告します。

ただ一任いただいておりますので、ある程度こちらで作っていきますので、そこは理解いただければと思います。

○5 番（奥村一仁君）

これと今日は、7月28日と8月11日実施の分だけ人を集めておけばいいということですか。

○2 番（大久保京子君）

そういうことです。

○委員長（渡邊康弘君）

ここはもうこれで行きますよと、別に次回の協議会ないし委員会で作成していくので、はい。お願いします。

○7 番（棚町潤君）

7月28日、もうすぐやで。

○委員長（渡邊康弘君）

アンケート収集のときは、協議会形式で皆さんに来ていただく。

もう一回説明をしますので聞いてください。

アンケート実施は、前回も説明しました7月28日の12時。各自食事は食べてきてください。

で、8月11日（日）、これ七夕祭りです。瑞浪駅前で実施します。時間は、10時から12時までの2時間。

○2番（大久保京子君）

10時から12時まで。

○委員長（渡邊康弘君）

最低でもやる予定ですので、お願いします。

次回、パネルとかを作りますので、お願いします。

○2番（大久保京子君）

ちょっと聞いていいですか。

○委員長（渡邊康弘君）

2番 大久保京子君。

○2番（大久保京子君）

アンケート時に記録するということありますよね。

○1番（福永泰子君）

はい。

○2番（大久保京子君）

年齢層とか性別とか、在住とか。これって、普通にアンケートを取られても、そこを記入する箇所ってありますよね。でも、このアンケートにはないってことですか。

○委員長（渡邊康弘君）

シール方式なので、そもそも。あくまでもこれはこちらの主観でやっていきます。

ほか、よろしいですか。

パネル等の準備に関しまして、次回7月18日に地域経済建設委員会の協議会として、その頃にアンケート、細かいWebアンケートも行いますよっていう説明だけです。もうやろうと思っております。

でもちょっと、午前と午後、どちらにしようかなとは、皆さんの御予定も確認した上で決めようかと思ったんですけど。

アンケートの作成。

○7番（棚町潤君）

協議会をやる。

○委員長（渡邊康弘君）

委員会としてではなくて、集まって作ってもらうので、それで委員会というわけにはいかないの

で。

○2番（大久保京子君）

ボードを作るのか。

○委員長（渡邊康弘君）

はい、ボード作成を7月18日にちょっと実施しようと思いますが。

それじゃあ、ただ今、一旦、暫時休憩としますので、携帯等持ってきて確認してください。

午後1時44分 休憩

午前1時46分 再開

○委員長（渡邊康弘君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

○委員長（渡邊康弘君）

休憩中に協議いたしました、今回のアンケートの準備は、次回の7月25日（木）9時より、地域経済建設委員会の委員会協議会を開催いたしまして、そこで最終確認と準備を進めていきますので、お願いいたします。

ほかに質問はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ほかに質問もないようですので、質疑を終結いたします。

それでは、駅北地区複合公共施設、駅周辺開発事業に係るアンケートの実施については、計画に従って進めていくことといたしますので、よろしくお願いいたします。

○委員長（渡邊康弘君）

次に、議題2、ブラッシュアップ事業の今後についてを議題といたします。

前回の会議にてブラッシュアップ事業に関しては、委員長に一任ということでいただきました。このブラッシュアップ事業の改善事項（要望等）について、考えさせていただきまして、本市のこの事業の目的がシビックプライドの醸成やふるさと納税の寄附金増というところがあります。

訪問ヒアリングでいただいた意見の中には、本当に企業の利益を求める商業的な視点での要望がありました。いま一度、この目的が異なる点に着目して、今後の事業の方向性であったりとか、事業を通じて何に取り組むべきかについて、委員会での協議を少し深めたほうがいいのかと考えております。

この場でもう一回協議しましょうかというところを考えたんですけども、一度言われたというのがありますので、一任いただいておりますので、この商業的な部分とかはもう、委員長で配慮して進めるといいよと言っていたのであれば、そのように進めていきますし、いや、もう一回協議の場が欲しいというのであれば、協議の場を設けよう。次回の委員会開催時に協議の場を設けようと

思います。

二択で皆さんの御意見を聞きたいと思っております。そういった商業的な部分っていう、このブラッシュアップ事業の方針に関係ない部分を外して、要望書として、提案として進めていく、もしくは、そういった部分も含めて、しっかりともう一回、委員会として、委員として意見を挙げて、協議したいというところ。

どちらでちょっと進めていくかというところで、皆さんの御意見を聞けたらと思います。

5番 奥村一仁君。

○5番（奥村一仁君）

まとめることに関しては委員長に一任しますけど、その後はやっぱり、提言は委員会として提言するので、提言内容については議論が必要かなと思います。

○委員長（渡邊康弘君）

もちろんそのつもりでおります。

4番 榛葉利広君。

○4番（榛葉利広君）

なるべく委員会、その全体の意識になるようにしたほうがいい。

提言するならね。

○7番（棚町潤君）

よく分からんというところなんですけど。

ブラッシュアップ事業の本質がシビックプライドとふるさと納税ということで、それに準じた内容の提言を出すのか、それとも、この事業を通じて企業側が思う、市に求めることっていうのが多く出てきていて、これも含めて提言にするのかって、どちらにしますかっていうお話でしたよね。

どちらにしましょうと言われても、なかなか難しくて、個人的にはやっぱり市内にある企業が求めとることを提言するほうが、これは個人的にはですよ。いいと思うんですけど、ただ、委員会としては適しとるのかどうかはちょっと分からなかったという、いった部分があるのかなと思うというところです。

意見としてはそうですけども。

○委員長（渡邊康弘君）

棚町委員も言われたことは、私も個人的にはと思って、この前回の協議の中、委員会の中で、この皆さんの意見をいただいて進めていこうということがあったんですけど、実際、委員会として、このブラッシュアップ事業に着目して事業を進めていくっていう中で、ブラッシュアップ事業の本質、確かにこの言っていた意見に対しては、経済部が進めることであったりとか、また、商工会議所とか観光課と連携してやっていくことであるので、さらに先を見据えるのであれば、この別の軸として話を進めていくのであれば、可能性はあるのかなと思ったんですけど。

ブラッシュアップに対するところでの要望とか意見書っていうところであれば、違うのかなと感じさせていただいて、一旦、もう一回ここで委員の皆さんに諮った上で、まとめていかないといけ

ないかなと思ったので。

皆さんから、一度、審議していただいて、提案書も最後は皆さんに見せる形で確認していただいて、そこを協議した上で、委員の意見として進めていけるように進めていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

また、Dropbox等に配付いたしまして確認いただいて、その後、また委員会開催という流れにしていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、ブラッシュアップ事業に関しまして、ブラッシュアップ事業の今後について、結果に沿って進めていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○委員長（渡邊康弘君）

次に、3、その他を議題といたします。

何かありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（渡邊康弘君）

別段発言もないようですので、以上をもちまして、令和6年第10回地域経済建設委員会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

午後1時51分 閉会